



連載「人権シリーズ」  
**輝く人権**

●問い合わせ

役場人権推進課 人権推進係  
☎096(293)7920

■部落差別問題（同和問題）を解決するために

●寝た子を起こすな  
部落差別の問題は「知らない人に教える必要はなく、そっと放置しておけば自然に解決する」「知らない人にまで知らせると逆に差別意識を自覚めさせてしまう」と言われることがあります。いわゆる「寝た子を起こすな」という考え方は、まさに差別がなくなっていくのでしょうか。

このような考え方は、現在もお差別を受けて苦しんでいる人がいるにも関わらず、「差別がなくなるまで耐え忍んで」と言っているのに等しく、今ある差別を肯定していることにもつながります。

●寝た子はいつか起きる

学校教育や人権学習などで部落問題について学習してはいても、周囲の人の話や、最近ではインターネットなどから、真実ではなく誤った情報に触

れ、知らず知らずのうちに間違った情報のまま過ごしている人もいます。また、「自分は決して差別をしないし、されないので関係ない」という人もいます。しかし、実際に差別をした人からは、「自分は差別したつもりはなかった」という言葉も聞かれます。

無関心であったり、正しい知識を持っていないければ、それが差別だと気付かず、自分自身が差別する当事者となってしまうこともあるのです。

●寝た子は正しく起こす

「寝た子を起こすな」では、いつまでもたっても部落問題は解決されません。正しい知識を持ち、間違った考え方を正しく修正できる判断力・行動力を身につける必要があります。私たち一人一人が、「差別をしない」のではなく、「差別をさせない」よう差別をなくす努力をしなければなりません。

そのために、町では、昨年3月に、「部落差別等撤廃・人権擁護に関する条例」の一部改正を行いました。部落差別をはじめ、障がい者や外国人などへのあらゆる差別をなくすため、国・県・関係団体と連携しながら、取り組みを進めていきます。

助成金を活用して町をきれいにしましょう

町では、資源物のリサイクル推進のため、廃品回収を行う団体に対して助成金を交付しています。すでに廃品回収を行っている団体、廃品回収を検討している団体がありましたら、ぜひ活用ください。

再生資源補助金団体の受付開始

- 提出書類
  - ・申請書（ホームページに掲載）
  - ・団体の名簿または規約など
  - ・通帳と代表者の印鑑を持参してください。
- 提出場所 役場環境保全課
- 提出期限 4月30日（金）
- 助成金の例
  - ・古紙類 10円/kg
  - ・ビール瓶、一升瓶 10円/本
  - ・布、缶類 20円/kg
  - ・ペットボトル 30円/kg など

●問い合わせ

役場環境保全課 環境保全係  
☎096(293)3113



**3 回収**  
宅配業者が、申し込み時に選択した希望日時に自宅へ回収に来ます。

**2 詰める**  
パソコンなどをダンボールに詰めてください。なおダンボールの大きさには制限があります。

**1 申し込み**  
リネットジャパンへネットもしくは電話で申し込みください。  
●ネット  
http://www.rinenet.jp  
●電話  
☎0570(085)8000  
(午前10時～午後5時)

※詳しくは、3月15日発送の「みカレンジャー」をご覧ください。



連載「人権シリーズ企画」  
**きらめく男女**

●問い合わせ

役場人権推進課 男女共同参画推進係  
☎096(293)7920

皆さんは「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」という言葉聞いたことがあるけれど、よく分からないという人も多いのではないのでしょうか。

●SDGsって何？

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ（行動計画）」の中で掲げられた「持続可能な開発目標」を意味する「Sustainable Development Goals」の略称です。貧困、教育、環境など、世界各国が解決すべき課題に対して2030年までの達成を目指す17の目標を掲げ、169のターゲットが設定されています。これらの目標を達成するために、世界中の国や企業がさまざまな取り組みをしています。

●男女共同参画とSDGs

男女共同参画と関わりが深いSDGsの目標の一つに「ジェンダー平等を

実現しよう」があります。「ジェンダー」とは、社会的・文化的に作られた性別の差ことです。「男性ならこうするべき」「女性ならこうするべき」というように、それぞれの性別にひも付けられた行動や役割などに先入観を持つことが、男女間の不平等や差別を生み出す元となっています。

各国の男女格差を測る「ジェンダーギャップ指数」を世界経済フォーラムが公表していますが、2020年の日本の順位は、153カ国中121位でした。この指数は、経済、政治、教育、健康の4つの分野で構成されますが、日本は経済分野（115位）、政治分野（144位）の順位が特に低くなっています。世界的にも日本のジェンダー平等は遅れていると言えます。性別に関わらず個々の能力が活かされる社会になるためには、男女共同参画の推進が非常に重要なことなのです。

▶ **17の目標【ゴール】**  
大きな目標(分野・カテゴリ)

▶ **169のターゲット**  
目標達成のための具体的な項目

▶ **SDGsのテーマは**  
**誰一人取り残さない**  
(leave no one behind)

**おおづのしごと** VOL.19  
大阪町企業連絡協議会

**株式会社 三ツ星 熊本営業所**  
共存共栄  
～お客様と伴に新しい価値を創造する～

三ツ星は、昭和37年青写真の制作から事業をスタートしました。その後は、お客様のニーズを捉え事業を進化させてきました。情報の複製を作成するという観点から「複写・POD事業」に、情報を保管するという観点から「マイクロフィルム・デジタルファイリング事業」に。そして、お客様の幅広いニーズに適合するため、役務提供を触媒として、すべてのお客様にご満足を提供してまいりました。

昨今では、デジタルファイリング（文書管理）を主軸として、お客様の業務効率・生産性の向上に貢献できるようこれからもお客様に合ったご提案を目指してまいります。

代表取締役 野崎 真市 さん

三ツ星熊本営業所      ファイリング・データ入力作業

**【企業概要】**

- 所在地 菊池郡大津町平川1717-3
- 業種 情報サービス業・印刷業(複写業)
- 従業員数 72人(熊本営業所16人)
- 事業内容 各種紙文書・マイクロファイルのスキヤニング、データ入力業務
- 連絡先 ☎096(293)8685
- ホームページ http://www.mitsubosi.co.jp

株式会社 三ツ星      🔍検索